

環境にやさしいエネルギーで より豊かな生活を

— 茨城幹線 計画概要 —



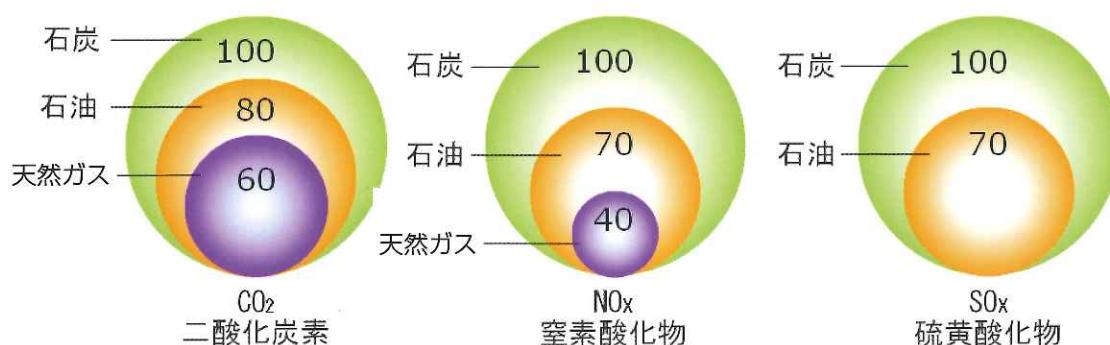
東京ガス株式会社

はじめに

東京ガスは明治 18 年の創立以来、首都圏を中心とする地域への都市ガス供給を通じて、お客さまの豊かな暮らしや産業の発展を支えてまいりました。昭和 44 年に都市ガスの原料として日本で最初に天然ガスを導入して以来、その普及拡大に努めており、現在では 1 都 6 県 1100 万件を超えるお客さまにご利用いただいております。

天然ガスは、燃焼時に発生する二酸化炭素や窒素酸化物が石油・石炭に比べて少なく、硫黄酸化物を発生させないという特質を持っています。

弊社は、このように「環境適合性」に優れた天然ガスを、パイプラインの整備等を通じて普及・拡大し、「安心・安全な生活を支えるエネルギーセキュリティの強化」、「省エネ・省CO₂を支えるエネルギーシステムの革新」に貢献するとともに、茨城県をはじめとする北関東の経済発展、地域の活性化に寄与できるよう努めてまいります。



「茨城幹線」建設の目的

茨城県と東京ガスは、平成 21 年 12 月に、「低炭素社会の実現」という環境・エネルギー対策への貢献と産業振興・雇用拡大による地域経済のさらなる活性化を図るため、県内における天然ガスインフラを双方が協力して早期に整備するとともに、有効活用を推進することについて、基本合意しました。また、東日本大震災以降の平成 25 年 11 月には、天然ガスを適時適切かつより一層安定的に供給することで、茨城県をはじめとした関東一円のお客さまのエネルギーセキュリティのさらなる向上と地域経済の復興へより一層貢献すべく、茨城県において天然ガスインフラの整備のさらなる推進・加速について、相互に協力しながら検討していくことに合意しました。

弊社はこれらの基本合意に基づき、茨城県のお客さまからの天然ガス導入のご期待にお応えするとともに、高圧ガスパイプラインのループ化（環状化）による供給安定性のさらなる向上を実現するため、「茨城幹線」を建設いたします。

「茨城幹線」計画概要

現段階における計画概要は下表のとおりです。

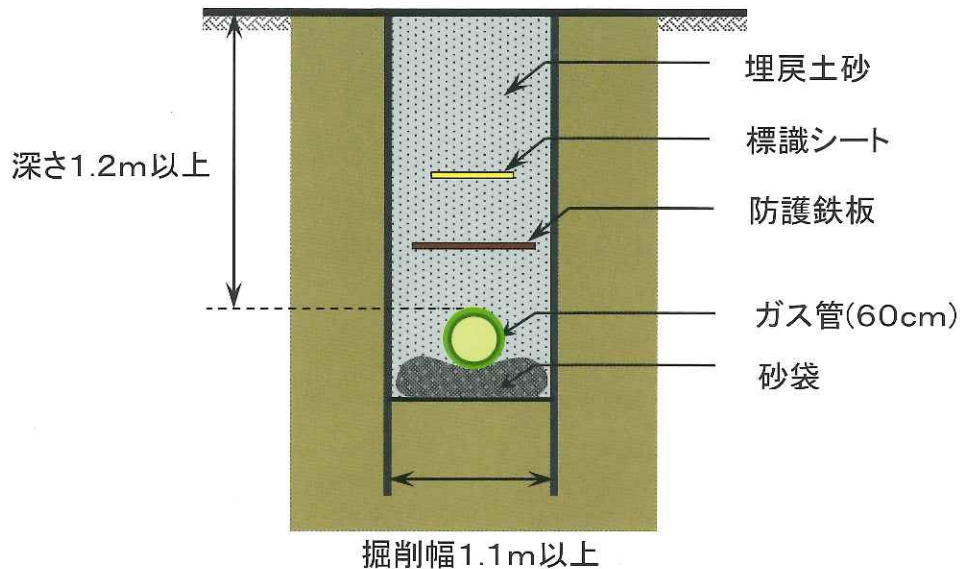
工事区間	始点: 茨城県日立市(日立 LNG 基地) 終点: 茨城県神栖市(東和田ブロックバルブステーション)		
延長	約90km	管径	約60cm
材質	鋼管	圧力	7MPa

計画概要図



主な建設仕様

- ガス管の接合 —— ガス管の接合は高品質な溶接接合を採用します。
溶接接合部は、ガス事業法に基づく非破壊試験を全数実施し、十分に安全な品質であることを確認します。
- 標準断面図 —— ガス管は主に道路下に埋設します。(標準的な断面は下図の通り)



完成後に行う維持管理業務

- 路線パトロール —— 路線上で事前に照会のない他企業者の工事の発見ならびに施設の異常の有無、路線状況の変化を発見するためパトロールを行います。
- 照会工事立会い —— 他企業者が行う工事の際には安全を確保するため、事前に十分な打ち合わせを行うとともに現場での立会いを行います。
- 施設保全 —— 各種施設の点検・検査、機器類の機能検査を定期的に行い、施設の正常動作を確認します。



<お問い合わせ先>

東京ガス株式会社 茨城幹線建設事務所

茨城県水戸市城南1-7-3 第6プリンスビル3階

(電話: 029-302-7751)